

令和4(2022)年度
学校推薦型選抜[公募]
学生募集要項
【オンライン方式】



東邦音楽短期大学 音楽科

東邦音楽短期大学 音楽科

CONTENTS

- 1 ディプロマ・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
アドミッション・ポリシー

- 2 オンライン方式の入学者選抜実施について

- 3 「動画の撮影方法」について
「動画の提出方法」について
「小論文作成」について

- 募集総定員・募集専攻
出願資格
4 入学者選抜方法
高等学校、中等教育学校の先生方へ

- 5 入学前教育について
入学者選抜日程
出願から入学手続きまでの流れ

- 7 学費等納入金

- 8 高等教育の修学支援新制度・奨学金
就学支援制度

- 10 入学者選抜科目

- 19 出願書類一覧表

- 20 出願書類
入学願書(様式1)記入例
入学願書(様式1)
学修計画書(様式2)
推薦書(様式3)
オンライン方式申請書(様式4)
オンライン方式同意書(様式5)

東邦音楽短期大学 音楽科

建学の精神・教育理念

「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情操豊かな人格形成を目途とする」という建学の精神の下に、「文化国家の形成者にふさわしい音楽を身に付けた文化人として有能なる音楽家および音楽人を育成するとともに、幅広い教育を通してバランスのとれた心豊かな人間を育て、社会のニーズに応え活躍できる優れた人材を送り出す」という使命・目的を持って教育を行っている。

教育目的・人材育成に関する目的

東邦音楽短期大学では、音楽科のそれぞれの専攻において、学生が目指す将来目標を尊重し、それに沿った実践的な専門教育を行い、演奏家、指導者および音楽制作その他音楽を通して社会に貢献でき、実践的に幅広く活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

取得学位・取得可能資格

- ◆取得学位 …………… 短期大学士(音楽)(本学の音楽科を卒業した者に短期大学士の学位が授与されます)
- ◆取得可能な資格 …………… リトミックインストラクター

個人情報の取り扱いについて

入学願書、受験票等の出願書類にて収集の個人情報は、入学試験・入学に関する手続き、書類の発送、その他の連絡とこれらに付随する事項を行うために使用します。原則として第三者へは開示しません。

入学者選抜判定結果の通知について

学校推薦型選抜[公募]は、学校長の推薦を必要とする選抜試験のため、出願者の出身高等学校長等宛に試験結果を通知しています。各校には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)

本学学則に定める必要な修業年限を満たした上で、所定の教育課程を履修して、以下に示す能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した者に「短期大学士(音楽)」の学位を授与します。

知識・技能

多面的な履修を通して社会生活において必須とされる汎用的な能力。専攻分野を中心とした知識と技能。
系統的な知識とそれを現実に適用する技能。

思考力・判断力・表現力

現代社会に必要とされるコミュニケーション能力。体系的学修と実践に基づいた課題の発見、分析、解決をする能力。
自己発信のプレゼンテーション能力。

意欲・関心・志向性

専門分野を超えて問題を探求する姿勢。自己や他者の役割を理解し、協働できる広い視野(自己管理能力・チームワーク)。
生涯にわたって探求しようとする姿勢(生涯学習力)。多様な価値を認め、主体性をもって積極的に社会に貢献しようとする意欲(社会的責任・チームワーク・リーダーシップ)。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)

本学ではディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけるため、各専攻において以下のような方針に基づいて必要とされるカリキュラムを体系的に編成する。

知識・技能

教養と技能を育む全学共通カリキュラム「東邦スタンダード」を設置する。
広範で多様な基礎知識の獲得と専門性を高めるために、体系的で順次性のある幅広い学修が可能な科目群を設置する。
専門的な方法論と知識を学ぶために、専攻実技は個人レッスンを実施する。

思考力・判断力・表現力

専攻を超えて、幅広い領域の科目を履修し総合的視点を養う。
知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力の育成のため、アクティブ・ラーニングを取り入れた参加型の少人数授業を実施する。

意欲・関心・志向性

社会とつながる学修の充実を図り文化の発展や地域社会に貢献できる人材育成。
身につけた知識やスキルを統合し、問題解決力と、新たな価値の創造につなげていく能力や姿勢を育成する。
成績評価基準を明確にし、客観的な評価を行う。客観的、総合的な評価のためにGPA制度を用いる。
実技試験においては平準化のため複数の教員による審査を行う。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入方針)

本学では建学の精神・教育の理念に基づき、音楽芸術研鑽と豊かな人格形成を目指し学修するために、以下のような能力と学習意欲を備えた者を所定の科目によって選抜を行う。

知識・技能

各専攻の学修に必要な基礎学力と技能および表現力を有する者。専攻分野の音楽専門知識と技能の修得に強い意志を持つ者。

思考力・判断力・表現力

学修に主体的に取り組み、他者とともに成長しようとする意欲を有する者。
幅広い視野に立ち、多様に変動する社会に柔軟に対応し、自己実現を目指す意欲を有する者。

意欲・関心・志向性

本学での学修や経験を生かし将来社会に貢献しようとする者。本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者。

■ 声楽専攻

- ・基礎的な知識と歌唱力を有し、声楽を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修や経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 器楽専攻

ピアノコース

- ・基礎的な知識と技能を有し、ピアノを中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修や経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

管弦打楽器コース

- ・基礎的な知識と技能を有し、管弦打楽器を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修や経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

ピアノ指導者コース

- ・基礎的な知識と技能を有し、ピアノ指導法に関する専門知識と技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・本学での学修や経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

電子オルガンコース

- ・基礎的な知識と技能を有し、音楽のジャンルを問わず、音楽表現の幅を広げる意欲を持つ者。
- ・本学での学修や経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ シンガーソングライター・アーティスト専攻

- ・基礎的な知識と技能を有し、商業音楽の分野における作曲に幅広い興味を持ち、自己の作品制作および演奏への意欲を持つ者。
- ・本学での学修や経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 音楽教養専攻

- ・基礎的な知識と技能を有し、音楽を生涯学習としてより深く学ぶ意欲のある者。
- ・本学での学修や経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

オンライン方式の入学者選抜実施について

『新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、入学者選抜方法を、従来の対面方式に加え、オンライン方式を実施します。』

オンライン方式対象の入学者選抜は、「総合型選抜」(第1回～第8回) (第9回は実施しません)、「指導者推薦型選抜[公募]」、「学校推薦型選抜[公募]」、「卒業生推薦型選抜」、「一般選抜」にて実施します。

◆出願から選抜試験日までの流れ

○出願期間、選抜試験日に変更はありません。(対面方式の日程と同様です)

○出願方法：

- ・出願書類一式を出願期間内に郵送してください。(書留・速達・必着)
- ・「専攻別 実技動画」をYouTubeへアップロードまたはメディアへ収録して提出してください。(詳細は、「動画の撮影方法について」「動画の提出方法について」を参照してください)

○出願書類：

- ・「入学願書」(所定の様式)
- ・「学修計画書」(所定の様式)
- ・「推薦書」(所定の様式)
- ・「調査書」
- ・「選抜検定料振込控」
- ・「オンライン方式申請書」(所定の様式)
- ・「入学者選抜(オンライン方式)同意書」
- ・「専攻別 実技動画」

*YouTubeにアップロードの場合はURLをメールにて提出

(詳細は、「動画の撮影について」「動画の提出方法について」を参照してください)

*メディアに収録の場合は、収録したメディアを出願書類と共に提出

*シンガーソングライター・アーティスト専攻にエントリーする方は以下を参照ください

- ・自作作品を選択される方は演奏動画とともに楽譜を提出
- ・自由曲を選択される方は、演奏動画を提出

○選抜試験日までの流れ：

- ・出願締め切り日の翌日に、出願された方全員に「小論文課題テーマ」をメールにて連絡します。
- ・「小論文」を作成し、選抜試験の3日前までに本学の指定されたメールアドレスにデータをメール添付にて提出してください。(作成方法の詳細は「小論文作成について」を参照してください)
- ・「小論文」を提出された方に、選抜試験当日の時間、ID、パスワードをメールにてご連絡いたします。(予備診断はZoomを利用します)
- ・選抜試験にあたっては、事前に「Zoom」の接続テストを行います。詳細は別紙「オンライン方式申請書」をご覧ください。

○選抜試験方法：【選抜当日オンライン方式(Zoom利用)にて実施】

- ・提出された「専攻別 実技動画」と「小論文」を事前に審査します。
- ・「楽典」を口頭試問形式にて実施します。
- ・「個人面接」は、提出された「入学願書」、「学修計画書」、「小論文」を基に「口頭試問」を行います。
- ・電子オルガンコースは、「即興演奏」を行います。

—注意事項—

- ・選抜試験当日は、指定された時間15分前に、事前にお知らせするID、パスワードにてZoomに参加しお待ちください。
- ・試験中に第三者が入らないように注意してください。

○選抜試験結果発表以降の流れは、対面方式と同様です。

「動画の撮影方法」について

- 撮影機材：スマートフォン、タブレット、一般的な家庭用ビデオカメラ等、いずれの機材で撮影しても結構です。
 - ・拡張子：.mp4 / .mov / .avi等であればどのような形式でも構いません
 - ・外付けマイクの使用も可とします。(自動音量調整機能は使用しないでください)
- 撮影場所：一般のレッスン室、スタジオ、学校の音楽室、自宅等、演奏に影響するような大きな外部音が入らない場所にて撮影してください。
- 撮影時の注意点：
 - ・演奏前に、氏名を述べてください。(お辞儀の必要はありません)
 - ・撮影機材は1台とし、音声、画像の加工、編集は一切行わないでください。
 - ・演奏は1曲を通して撮影してください。(曲間の撮影カットは可)
 - ・管打楽器の音階は、指定された調すべてを演奏(収録)してください。
 - ・カメラアングルは三脚等で固定してください。
 - ・声楽、管弦打、シンガーソングライター・アーティストの場合は、全身を正面から撮影してください。
 - ・ピアノ、電子オルガンの場合は、演奏者の右側から上半身(顔と手)が映るようにしてください。
 - ・声楽、管弦打、シンガーソングライター・アーティストの場合、楽譜(譜面台)で演奏者の顔や手が隠れないように撮影してください。
 - ・シンガーソングライター・アーティスト専攻の方は以下を参照ください。
 - * 自作作品を選択される方は演奏動画とともに楽譜を提出(楽譜のコピー可)
 - * 自由曲を選択される方は、演奏動画を提出

「動画の提出方法」について

○提出方法は、A：「YouTube」へのアップロード。B：メディアでの提出のいずれかを選択してください。

A：「YouTube」へのアップロードの場合

1、事前準備

Googleアカウントの作成

- ・YouTubeへのアップロードには、Googleアカウント(Gmailアドレス @gmail.com)が必要です。
- ・お持ちでない方は、Googleのホームページ<https://www.google.co.jp/>からアカウントを作成してください。

YouTubeへのログイン

- ・スマートフォン、タブレット、パソコンからYouTubeトップページを開いてください。
- ・トップページを開き、右上の「ログイン」ボタンを押してください。
- ・案内に従い、Googleアカウントでログインしてください。

2、動画のアップロード

- ・ページ上部のビデオカメラのアイコンを押します。
- ・写真、カメラ、マイクへのアクセスの許可が求められる場合は「アクセスを許可する」ボタンを押してください。
- ・YouTubeにアップしたい動画を選択し、「次に」を押します。
(アップロードできる動画の上限時間は15分ですので、動画は15分以内になしてください)
- ・動画情報を入力してください。
「動画タイトル」「説明」「サムネイル画像」等の入力、設定は不要です。
「プライバシー」(公開範囲の設定)の項目は必ず「限定公開」を選択してください。
選択が完了したら「アップロード」ボタンを押して完了です。
*アップロードが完了するまで、しばらく時間がかかります。

3、動画URLの確認、提出

- ・動画のアップロードが完了したら、以下の手順に従って動画のURLを取得し、願書締切日までに本学所定のメールアドレス[nyu-shi@toho-music.ac.jp]に氏名と共に入力し送信してください。
- ① アップロードした動画を再生する。
- ② 動画の下にある「共有」から、「リンクをコピー」または「コピー」を押すと動画URLがコピーされます。
- ③ 本学所定のメールアドレスにURLを貼り付けて、氏名と共に送信してください。

B:メディアでの提出の場合

- ・撮影した動画データをDVD、USBフラッシュメモリのいずれかのメディアにデータ形式で収録し、願書書類とともに提出してください。なお、提出されたメディアは返却いたしません。

「小論文作成」について

- ・課せられたテーマについて、600字～800字以内で記述してください。
- ・様式は、A4サイズ、横書き、フォントは10.5ポイント、明朝、ワードソフト使用。
- ・エントリーナンバー、氏名、志望専攻(楽器)を明記してください。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当
TEL.03-3946-9667
E-Mail nyu-shi@toho-music.ac.jp

募集総定員・募集専攻

音楽科 募集総定員50名

■声楽専攻

■器楽専攻

ピアノコース

ピアノ指導者コース

管弦打楽器コース

電子オルガンコース

管弦打楽器コースの募集対象楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

■シンガーソングライター・アーティスト専攻

■音楽教養専攻

音楽教養専攻の募集対象実技

声楽、ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

出願資格

以下の①～④を満たす者。

①高等学校、中等教育学校もしくは専修学校高等課程を2021年3月卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。

②以下のいずれかの者が推薦する者。

高等学校長、中等教育学校長、専修学校高等課程を有する専修学校長

③本学で学修するに十分な意欲と能力を有する者。

④合格の上は必ず入学する者に限る。

入学者選抜方法

本学の学校推薦型選抜[公募]においては、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーに基づき、「学力の3要素」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「意欲・関心・志向性」)を多面的・総合的に評価します。そのために、小論文、楽典^{*}、演奏実技、面接および願書とともに提出された「学修計画書」、並びに出身学校長等から提出された「調査書」「推薦書」等を総合して判断します。

【知識・技能】

小論文、楽典^{*}、演奏実技、調査書の「学習成績の状況」等によって評価します。

【思考力・判断力・表現力】

小論文、演奏実技、学修計画書、調査書に記載された事項、推薦書等によって評価します。

【意欲・関心・志向性】

小論文、面接、学修計画書、調査書に記載された事項、推薦書等によって評価します。

※シンガーソングライター・アーティスト専攻の楽典は(音楽的基礎知識)を質問形式で行います。音楽教養専攻は楽典の試験を実施しません。

「学修計画書」の記載事項について

「学修計画書」は、アドミッション・ポリシーに基づく「学修に主体的に取り組み、他者と共に成長しようとする意欲を有する者」「本学での学修経験を生かし将来社会に貢献しようとする者」「本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者」を評価するために積極的に活用します。

高等学校、中等教育学校の先生方へ

【調査書】の記載事項についてのご依頼

・「調査書」の「学習成績の状況」は高等学校の学習成績を全体的に把握する上での一つの目安といたします。また、本学の「建学の精神・教育の理念」に基づいたアドミッション・ポリシーにある、各専攻の学修に必要な基礎学力と技術及び表現力を有する者であるかの判断の一つの目安といたします。

・特定の分野(音楽)において特に優れた学習成果を上げたことを調査書の備考欄に記載してください。また、音楽活動における表彰や顕彰等に係る各種大会やコンクール等の内容や時期、部活動やボランティア活動等の具体的な取り組み内容、期間等を記載してください。なお、必要があればコピーの上複数枚に渡って記載していただいても結構です。

【推薦書】の記載事項についてのご依頼

推薦理由に関して、推薦生徒の優れた点や長所と共に、出願者の学習歴や活動歴を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価についてご記載ください。また進学者の努力を要する点、進学後の指導において特に配慮を要する事柄があれば記載してください。

なお、「推薦書」は、アドミッション・ポリシーに基づく「学修に主体的に取り組み、他者と共に成長しようとする意欲を有する者」を評価するために積極的に活用いたします。

入学前教育について

本学の学びへの導入となる教育を、各専攻において課題を出して行います。
12月までに入学手続きをされた方は2回、それ以降に入学手続きをされた方に対しても積極的に行います。

入学者選抜日程（2021年）

出願期間	選抜試験日	選抜試験結果発表日 [発送日]	入学手続き期間
11月1日(月)～11月12日(金)	11月21日(日)	12月3日(金)	12月4日(土)～12月10日(金)

*入学者選抜日程において、新型コロナウイルス感染症等に罹患し受験できない場合は、別日程の選抜に振り替えて受験することができます。
その際の検定料は必要ありません。(詳細は、事務本部入学者選抜担当にお問い合わせください)

出願から入学手続きまでの流れ

出願方法

選抜検定料をお振り込みのうえ、『書留・速達』で
出願書類一式を郵送してください。

◇出願封筒は、角形2号サイズ封筒(332mm×240mm)
を使用してください(右記“出願封筒 記入例”参照)。

出願書類は、折曲厳禁、出願期間の最終日までに必着

出願封筒 記入例

切手	〒112-0012	[速達表示] 太い芯の赤マジックで 記入例のように赤い太 線を表示する。
東京都文京区大塚4丁目46-9 東邦音楽短期大学 事務本部 入学者選抜担当 行 TO JAPAN		海外から発送する場合は、 朱書にて記入。 出願者住所・氏名・ 志望専攻名を記入。
書留 入学願書類在中 折曲厳禁	[差出人] 住所・氏名 志望専攻名	
朱書にて記入。		

出願書類 提出先：【文京キャンパス】
〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
東邦音楽大学 事務本部 入試担当
TEL. 03-3946-9667

TOHO Junior College of Music Admission Office
4-46-9 Otsuka Bunkyo Tokyo 112-0012
JAPAN

◎身体に障がいをお持ちの方で、受験および就学について配慮を必要とされる場合は、出願前に事務本部 入学者選抜担当へ必ずお問い合わせください。

【選抜検定料のお支払いについて】

■選抜検定料：45,000円（振込手数料本人負担）

検定料振込先	振込先	三井住友銀行 大塚支店
種目		普通
口座番号		700690
受取人		(学) 三室戸学園 ガク) ミムロドガクエン

振込名義人は出願者本人として、銀行窓口・ATMよりお振り込みください。
入学願書に振込控えの貼付が必要となります(コピー可)。

注：本学指定の振込用紙はありません。

インターネットや携帯電話を利用した振り込みはできません。また、一度納入された選抜検定料は返還いたしません。

選抜試験までの流れ

- ・出願締め切り日の翌日に、出願された方全員に「小論文課題テーマ」をメールにて連絡します。
- ・「小論文」を作成し、選抜試験日の3日前までに本学の指定されたメールアドレスにデータをメール添付にて提出してください。
(作成方法の詳細はP3「小論文作成について」を参照してください)
- ・「小論文」を提出された方に、選抜試験当日の時間、ID、パスワードをメールにてご連絡いたします。(選抜試験はZoomを利用します)

選抜試験当日(オンライン方式)にて実施

- ・提出された「専攻別 実技動画」と「小論文」を事前に審査します。
- ・「楽典」は口頭試問形式にて実施します。
- ・「個人面接」は、提出された「入学願書」、「学修計画書」、「小論文」を基に「口頭試問」を行います。
- ・電子オルガンコースは、「即興演奏」を行います。

—注意事項—

- ・選抜試験当日は、指定された時間15分前に、事前にお知らせするID、パスワードにてZoomに参加しお待ちください。
- ・試験中に第三者が入らないように注意してください。

選抜試験結果発表

選抜試験結果発表日に、本学より「選抜試験判定結果通知書」を郵送します。[簡易書留・速達]

- ・通知書が出願者のお手元に届くのは、試験結果発表日の翌日以降となります。
- ・試験結果の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。
また、電話・電子メール等による試験結果の問い合わせには応じられません。
- ・合格者には、**入学手続き書類**を同封します。
- ・学校長*ならびに出願者本人宛に、通知書類を郵送します。

※選抜試験判定結果の通知について

学校推薦型選抜[公募]は、学校長の推薦を必要とする入学者選抜のため、出願者の出身高等学校校長等宛に選抜試験判定結果を通知しています。各校には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

入学手続き

合格者は、所定の入学手続き期間内に学費の納入および指定の書類を提出してください。

1. 誓約書 本学所定の用紙
2. 学費 振込依頼書をご参照のうえ、お振り込みください。
3. 住民票もしくはそれに代わるもの 合格者本人のもの(最近3ヵ月以内に交付を受けたもの1通)

*入学手続きの詳細は、選抜試験判定結果通知書に同封する入学手続き書類によりご案内します。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当
TEL.03-3946-9667

学費等納入金

下記の金額は、2021年度入学生の学費等納入金です。

2022年度入学生の学費等納入金は改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(2021年度入学生参考)

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
入学金	200,000円	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,000,000円	1,000,000円	1年次は、入学手続き時と9月の2回に分納可。 2年次は、4月と9月の2回に分納可。
施設拡充費	300,000円	300,000円	1年次は入学手続き時、2年次は4月納入。
合計	1,500,000円	1,300,000円	

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
外部実習費	30,000円	35,000円	シンガーソングライター・アーティスト専攻生のみ納入。 (1年次は入学手続き時、2年次は4月納入)
卒業関連諸費積立金	106,000円	106,000円	卒業に関する諸費のための積立金です。 1・2年次ともに、4月と9月の2回に分納可。
学生教育研究 災害傷害保険	1,750円	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2カ年分を納入。
学生教育研究 賠償責任保険	680円	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2カ年分を納入。

▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
ウィーンアカデミー 研修費	—	690,000円	2年次に行う選択科目です(任意参加)。 [注1]
P.M.E. I P.M.E. II	40,000円	40,000円	P.M.E. I : 1年次の選択科目です。 P.M.E. II : 2年次の選択科目です。 [注2]

[注1]ウィーンアカデミー(ウィーン海外研修)研修費には、渡航費用、授業・レッスン受講費、オペラ等の演奏会鑑賞2回分のチケット料金、ザルツブルグ研修費、音楽史跡研究・文化史体験等の費用、宿泊費、食費等が含まれます。ただし燃油サーチャージなどの費用は別途必要となります。

[注2]P.M.E. I・II (Professional Music Education) : 1人1台、電子オルガン・ステージア(ELS)を使用し、さまざまなジャンルの音楽に触れながら、鍵盤ハーモニカの力や、即興、編曲の力を付けていきます。

◆寄附金について

本学園では、「学校法人三室戸学園21世紀学園整備資金」事業として総合的に学園施設の整備計画を行っています。

保護者のみなさまには1口3万円(なるべく2口以上)のご寄附(任意)をお願いしております。

なお、入学前のご寄附の募集は行っておりません。詳細は、入学後送付の趣意書および「21世紀学園整備資金『寄附金』」についてのお願いをご一読ください。

高等教育の修学支援新制度【本学はこの支援制度の対象機関に指定されております。】

この制度は、文部科学省と日本学生支援機構(JASSO)が連携して実施する、給付型奨学金と授業料等の減免が一体化した修学支援制度です。住民税非課税世帯および、それに準ずる世帯が文部科学省が指定した対象機関(大学等)に進学する際に授業料等が減免される制度です。

	年収の 目安*1	授業料等減免		給付型奨学金(学資支給金)	
		入学金減免 (1回限り支給)	授業料減免 (年額)	自宅通学 (年額)	自宅外通学 (年額)
住民税非課税世帯〈第Ⅰ区分〉	～270万円	約25万円	約62万円	約46万円	約91万円
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅱ区分〉	～300万円	2/3	2/3	2/3	2/3
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅲ区分〉	～380万円	1/3	1/3	1/3	1/3

*1 両親、本人(18歳)、中学生(15歳)の家族4人世帯の場合の目安。

出典：「高等教育の修学支援制度特設ページ」

※本人の年齢や家族構成によって、目安年収は異なります。

(文部科学省：https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm)

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、住民税非課税世帯の学生の2/3または1/3の支給額となります。

奨学金制度

【2年次生対象】

東邦音楽短期大学奨学金(公募)

給付額・・・280,000円 対象者数・・・若干名 給付期間・・・1年間

1. 給与所得世帯年収841万円以下。給与所得世帯以外年収380万円以下。
2. 前年度GPA概ね3.0以上。進級条件充足。前年度履修科目出席率80%以上。

※留学生、特別社会人入学者、長期履修生、高等教育の修学支援新制度受給者などは対象外となります。

東邦令和特別奨学金(指名)

給付額・・・240,000円 対象者数・・・若干名 給付期間・・・1年間

GPAおよび専攻実技の成績、人物評価を総合的に判断し選考します。進級条件充足。前年度履修科目出席率80%以上。

※留学生、特別社会人入学者、長期履修生、高等教育の修学支援新制度受給者などは対象外となります。

特待生制度・就学支援制度

オンライン方式を利用する方は、特待生制度の申請はできません。対面方式にて受験してください。

アパート等の入居に要する経費に対する補助【1～2年次生対象】

補助額・・・年額120,000円給付

本学に入学する者で、下記に掲げる要件の全てに該当する場合は、アパート等の賃貸料の一部を*補助します。

1. 1都6県(東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県)以外の居住地からの入学者
2. 本学に入学するために、アパート、マンション等を借用して入居する者
3. 補助を申請する者

※補助金は、入学後に支給いたします。

学校法人三室戸学園生対象 三室戸学園学費等減免制度(兄弟姉妹同時在籍減免制度)

学生および保護者の経済的負担の軽減を図るため、下記の学費等減免制度を設けています。

《入学金免除／施設拡充費減免》

1. 本学園の大学院・大学(アドバンスコース、エクセレントコースを除く)・短期大学・高等学校・第二高等学校・中学校に在籍する学生・生徒の兄弟姉妹いずれかの者が入学した場合、本学園内の学校のいずれかに最初に入学した時の入学金を免除します。
2. 兄弟姉妹が在籍している場合、下級の者に対する2年目以降の施設拡充費については100,000円を減免します。

※本学園に新たに2名以上同時に入学する場合、その他の詳細については 事務本部 入試担当 までお問い合わせください。

学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度

学費負担者による入学金・授業料等納入時の経済的負担の軽減を図るため、教育資金ローン制度として株式会社セディナ、株式会社オリエントコーポレーションの2社と提携をしています。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

株式会社セディナ

TEL. 03-3346-0827

株式会社オリエントコーポレーション

TEL. 0120-517-325 (学費サポートデスク)

その他学外支援制度

福島育英会奨学金(東京都在住・1年次生対象)

給付額…月額40,000円／給付期間…2年間

日本学生支援機構奨学金

貸与期間：最長2年間

- ・第一種(無利子貸与) … 自宅通学：月額20,000円、30,000円、40,000円、53,000円から選択して貸与
自宅外通学：月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円から選択して貸与
- ・第二種(有利子貸与) … 月額20,000円から120,000円までの間で、1万円単位で額を選択
- ・緊急採用・応急採用 … 家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とする制度です。

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。本学奨学金担当までお問い合わせください。

その他

ヤマハ音楽支援制度 / 地方自治体の奨学金 など

❗これらの支援制度は、対象者や内容がそれぞれ異なります。

2022年度は、内容が変更となる場合があります。

詳細およびご不明な点については、申請前に必ず事務本部 入学者選抜担当(TEL.03-3946-9667)までお問い合わせください。

●:受験該当科目 / :該当しない科目

試験科目	専 攻				配点
	声楽	器楽	シンガーソングライター・アーティスト	音楽教養	
小論文※1 600～800字	●	●	●	●	100
楽典 (口頭試問)	●	●	●		100
実技	●	●	●	●	[専攻別 実技]参照
個人面接※2	●	●	●	●	5段階評価

※1 小論文は、学力の3要素より「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価する出題内容です。

※2 「個人面接」は、提出された「入学願書」「学修計画書」「小論文」を基に「口頭試問」を行います。

[専攻別 実技]

「実技」は、出願する専攻・コースにより内容が異なります。該当する専攻・コース名欄をご覧ください。

* 撮影収録は、各曲1曲を最後まで通して演奏(収録)してください。(曲中撮影カット不可、曲間撮影カット可)

声 楽 専攻

配点／100

伴奏者は出願者が手配。伴奏者を動画に入れる必要はなし。(無伴奏也可)

自由曲1曲	・3分から4分程度の曲。 ・ミュージカル作品から選曲することも可。	暗譜。くり返しなし。
-------	--	------------

器楽専攻 ピアノ コース

配点／100

ソナタ	F.J.Haydn、W.A.Mozart、L.v.Beethovenのソナタより任意の1つの楽章	暗譜。くり返しなし。
-----	--	------------

器楽専攻 ピアノ指導者 コース

配点／100

自由曲1曲	暗譜。くり返しなし。
-------	------------

器楽専攻 管弦打楽器 コース

配点／【管楽器】①50 ② ③100 【ヴァイオリン・打楽器】①100 ②100 【ヴァイオリン以外の弦楽器】100

管楽器は①②または①③の順で演奏

* 管打楽器の音階は指定された調すべてを演奏(収録)してください

* 演奏収録は、各曲1曲を最後まで通して演奏(収録)してください。(曲中撮影カット不可、曲間撮影カット可)

■フルート

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。	暗譜。
②自由曲	自由曲(練習曲も可)但し、吹奏楽やオーケストラ、室内楽等のパート譜は不可	暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$



譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$



■オーボエ

①音階	譜例に従い、＃・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーおよびタンギングで演奏。		G・F・B-durおよび e・d・g-mollは1オクターブでよい。 暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	1番～5番すべてを演奏。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	M.Moyse	フルートのための24の旋律的小練習曲と変奏(初級)より 第1番～第5番	

譜例 $\text{♩} = 40 \sim 60$



■クラリネット

①音階	Rolf EichlerのScales for Clarinetより $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでを1番の形にて演奏。	暗譜。
-----	--	-----

■ファゴット

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。	暗譜。
②自由曲(練習曲含む)		暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$



■サクソフォン

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーで演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	W.Ferling	サクソフォンのための48の練習曲より 第1、3、5、7、9、11、17、19番	
	G.Lacour	50の練習曲より 第28、30、33、37、38、39、41、44番	



■ホルン

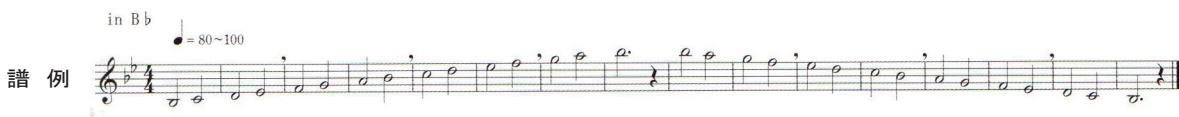
①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。	暗譜。
②自由曲(練習曲を含む)		左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。



■トランペット

①および②または③から任意の1曲を演奏する。但し、②の練習曲を選択した場合は、2曲を演奏すること

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		G・B-durおよびa・g・h-mollは2オクターブを演奏。 F・D-durおよびd・e-mollは1オクターブを演奏。 暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の2曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	C.Kopprasch	60の練習曲より 第1番～第20番(出版社は問わない)	
	S.Hering	32の練習曲より 第1番～第15番(Carl Fischer)	
	M.Bordogni	Melodious etudes for Trumpet 第1番～第12番(Carl Fischer)	
③課題曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第5番“The Beautiful Snow”より冒頭から第2バリエーションまで(出版社は問わない)	
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第3番“Fantaisie Brillante”よりテーマと第1バリエーション(出版社は問わない)	
	J.B.Arban	フレージングの技法より 第148番“スコットランドの釣り鐘草”(出版社は問わない)	
	G.F.Händel	Aria con Variazioni(Belwin Mills)	
	A.Corelli	ソナタ 第8番 二短調(Belwin Mills)	



■トロンボーン

①音階	譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。	暗譜。
②自由曲(練習曲を含む)		暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。



■チューバ

①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		G・F・B-durおよびa・e・g-mollは2オクターブを演奏。 C・D-dur および d・h-mollは1オクターブを演奏。 暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	C.Kopprasch	60 Selected studies for Tubaより 第14番(Robert King)	
	V.Blazhevich	70 Studies for Tuba volume1より 第6番または第8番(Robert King)	
	M.Bordogni	43 Bel canto studies for Tubaより 第2番(Robert King)	
	J.Shoemaker	Legato Etudes for Tuba based on the vocalies of Giuseppe Conconeより 第2番(Carl Fischer)	

譜例 ♩ = 80~100

譜例 ♩ = 80~100

■ユーフォニアム

①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	J.Rochut	Melodious etudes for Tromboneより 第1番～第20番(Carl Fischer)	
	C.Kopprasch	60 Etudes for Tromboneより 第7番～第27番(全音楽譜出版社)	
	O.Blume	36 Studies for Tromboneより 第4番～第11番(Carl Fischer)	
	J.B.Arban	14 Characteristic etudesより 第1番～第10番(全音楽譜出版社)	

譜例 ♩ = 60~80

■ヴァイオリン

①②の順で演奏

①練習曲	作 曲 者	曲 名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	C.Kreutzer	42の練習曲	
	P.Rode	24のカプリス	
	N.Paganini	24のカプリス Op.1	
②自由曲			暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。

■ヴィオラ

自由曲(練習曲を含む)	暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。
-------------	---------------------

※ヴァイオリンにて受験してもよい。

その場合、入学願書(様式1B)の受験楽器名欄に「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入し、ヴァイオリンの練習曲・自由曲を演奏。

■チェロ

自由曲(練習曲を含む)	暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。
-------------	---------------------

■コントラバス

自由曲(練習曲を含む)	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
-------------	---------------------------------

■ハープ

自由曲(練習曲を含む)	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
-------------	---------------------------------

■打楽器

(A)または(B)を選択のうえ、①②の順で演奏。

(A)小太鼓

①	音階(マリンバまたはシロフォン) 小太鼓の基本奏法	マリンバ、またはシロフォンにて譜例に従い、 ＃・♭それぞれ2つまでの長音階(♩=100以上)を演奏。 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち [加減速]	暗譜。 左記より1つ選択。
②	課題曲(小太鼓)	(a)および(b)を演奏 (a)「Collection Drum Solos」(WM. F. LUDWIG)より P6「Dedekii」または P7「Sun Down」 (b)自由曲	(a)は左記より1つを選択。(b)は自由曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。

マリンバまたはシロフォン

譜例 C-dur ♩ = 100 以上

(B)マリンバ

①	小太鼓の基本奏法 音階(マリンバ)	1つ打ち、2つ打ち [加減速] 譜例に従い、＃・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)の音階(♩=72以上)を演奏。	左記より1つ選択。 暗譜。
②	課題曲(マリンバ)	(a)および(b)を演奏 (a)「MODERN SCHOOL FOR Xyl. Mar. Vib.」 (M. GOLDENBERG)より 39 ETUDESの(Ⅲ) (b)楽曲より任意の1曲	ソナタ・コンチェルト等は任意の楽章。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

譜例 C-dur ♩ = 72 以上

譜例 a-moll ♩ = 72 以上

①即興演奏は、選抜試験当日オンライン方式(Zoom利用)にて実施する。

②課題曲は出願時に動画を提出。

① 即興演奏	コードネームつき16小節程度の旋律を3コーラス程度の曲にまとめる〔予見／10分間〕 ※調は、＃・♭それぞれ2つまでの長調または短調とする(下記例題参照)。
② 課題曲	電子オルガン独奏曲より任意の1曲(ヤマハエレクトーングレード5級レベル以上の曲)。 ※暗譜でなくてもよい。

※演奏機種：YAMAHA Electone [STAGEA ELS-02C]

即興演奏 例題



シンガーソングライター・アーティスト 専攻

配点 / 100

自作品 または 自由曲より 任意の1曲を演奏。 ※独奏曲もしくは独唱曲 (ジャンルは問わない) ※暗譜でなくてもよい。 くり返しなし。	暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 ●自作品 選択者 出願時の提出物 自身で作譜した「自作品」の演奏動画と楽譜を出願時に提出。 楽譜、演奏動画の両方を提出することが望ましいが、楽譜が提出できない場合、提出できない理由をまとめた「理由書(書式・字数自由、A4用紙1枚程度にまとめる)」を出願時に提出すること。 実技試験種別 補足事項 〈A〉「独奏」を選択する場合 実技で使用する楽器は、原則として次頁の使用対象楽器から1つ選択。 伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。 〈B〉「独唱」を選択する場合 無伴奏の作品の場合を除き、アカペラ^{※2}は不可。 伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。 〈C〉「弾き歌い」を選択する場合 実技で使用する楽器は、原則として次頁の使用対象楽器から1つ選択。
---	---

●自由曲 選択者

出願時の提出物

演奏動画を提出。自由曲選択者は楽譜を提出する必要はない。

実技試験種別 補足事項

〈A〉「独奏」を選択する場合

実技で使用する楽器は、原則として以下の使用対象楽器から1つ選択。

伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。

〈B〉「独唱」を選択する場合

無伴奏の作品の場合を除き、アカペラ^{※2}は不可。

伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。

〈C〉「弾き歌い」を選択する場合

実技で使用する楽器は、原則として以下の使用対象楽器から1つ選択。

実技試験において使用対象楽器

鍵盤楽器	ピアノ／アコーディオン／電子オルガン(YAMAHA STAGEA ELS-02C)
弦楽器	ギター／ウクレレ／ヴァイオリン／ヴィオラ／チェロ／コントラバス／ハープ
管楽器	フルート／オーボエ／クラリネット／ファゴット／サクソフォン／ホルン トランペット／トロンボーン／チューバ／ユーフォニアム
打楽器	小太鼓／マリンバ

※2 伴奏なしで唄うこと。

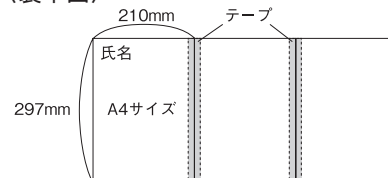
◎提出楽譜・理由書について

楽譜・理由書には必ず受験者氏名、作品名または曲名を明記すること。

楽譜は、各ページともA4サイズに製本すること。

提出楽譜は返却しない。

〈製本図〉



※実技試験について、上記に該当しない手法・使用楽器での受験を希望している者は、事務本部・入学者選抜担当と相談可。
事前に事務本部・入学者選抜担当まで問い合わせること。

独唱曲 または 独奏曲 より
任意の1曲を演奏
(ジャンルは問わない)

- ・ 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
- ・ 実技は下記“実技名”より1つ選択。
- ・ 独唱曲(声楽)の場合、伴奏者は出願者が手配。
伴奏者を動画に入れる必要はなし。(無伴奏も可)
- ・ 独奏曲の場合、伴奏なし。

.....
 実技名：声楽・ピアノ・フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・サクソフォン・ホルン・トランペット・
 トロンボーン・チューバ・ユーフォニアム・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ハープ
 打楽器(小太鼓 または マリンバ)

出願書類一覧表

●…提出 ○…該当者のみ提出 専攻(コース) ▼		入学願書(様式1A・1B)	学修計画書(様式2)	推薦書(様式3)	オンライン方式申請書 (様式4)	オンライン方式同意書 (様式5)	調査書	選抜検定料振込控	動画※	自作品楽譜
声楽		●	●	●	●	●	●	●	●	—
器楽	ピアノ	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	ピアノ指導者	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	管弦打楽器	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	電子オルガン	●	●	●	●	●	●	●	●	—
シンガーソングライター・アーティスト		●	●	●	●	●	●	●	●	○
音楽教養		●	●	●	●	●	●	●	●	—

※YouTubeへのアップロード、またはメディアでの提出のいずれかを選択。詳しくはP3「動画の提出方法」を参照してください。

⚠改姓等により証明書(調査書等)の氏名が出願書類と異なる場合は、戸籍抄本をあわせて提出してください。

④・様式1Aとあわせて、1Bも漏れなく記入。

- ・文字は楷書、数字は算用数字とし、黒のペンまたはボールペンにて記入(鉛筆、消せるペン不可)。
- ・修正する際は二重線を引き、上に訂正印を捺印(修正液、修正テープ使用不可)。
- ・いずれの書類も※印欄は記入不要。
- ・出願後の志望専攻、実技科目等の変更は認めない。

志望専攻(コース)を○で囲む。
管弦打楽器コースは楽器名を、
音楽教養専攻は実技名を
あわせて記入。

学校の所在する都道府県および
国・都・道・府・県・私立等の区分を記入。

保証人は、父母または父母に代わる者で、入学後、身上の第一保証人となる者。

該当者は兄弟姉妹の氏名を明記。
学校種別に○を記入し、「在学在校中」
「2022年度受験」のどちらかに○を
記入（詳細はP.8参照）。

2022年度 東邦音楽短期大学 音楽科										(様式1A)		
【オンライン方式】学校推薦型選抜【公募】入学願書										受験番号 印		
										※印欄は記入不要		
申請者 氏名	フリガナ トウキョウ アキコ				生年月日		2003 年 5 月 1 日生		写真貼付 寸法45mm×35mm			
	氏 名 東 邦 文 子				性 別		女		1. 5cm角以内に撮影した、 白黒・正面向・顔無 きものものを 2. 卒業後に出席番号も、 卒業後から一寸先を 撮影した顔出しづけ			
	卒業学校 (コース) 「音楽」 専攻 「ピアノ」 「ピアノ/指導専攻」 「管弦楽科」 (指導専攻)				入学年度		2019 年 3 月					
	「電子オルガン」 (シンセサイザー/アコースティック) 音楽科第 1 組				入学年度		2022 年 3 月					
卒業 学校	2019 年 3 月 埼玉 県立 川越市 立 東邦				中学校卒業							
	2022 年 3 月 埼玉 県立 私 立 東邦				高等学校 普通科 音楽科 卒業							
高等中学校卒業程度認定試験				・認定試験: - ・「大検」:				年 月 合格				
期 間				年 月 - 年 月				校長または副校長				
住 居	フリガナ 住みかきやう 住所 埼玉県 川越市 今泉4											
	350 - 0018 埼玉 県立 川越市 今泉4											
電話番号 049 - 235 - 2157				携帯電話番号				- -				
受贈中の 電話番号				宅 電				- -				
保 護 人	フリガナ トウキョウ タロウ				性別		男		生年月日			
	氏 名 東 邦 太 郎				性 別		父		1965 年 4 月 1 日生			
住所 埼玉 県立 川越市 今泉4				電話番号		049 - 235 - 2157						
学校法人三聖学園 在校生・在校生 (2022年4月現在在籍通算期間内) 学費等減免制度												
保 護 人 氏 名 東 邦 華 子												
推薦者	期 間				推薦者氏名				推薦・科目			
	2012 年 5 月 - 年 月				川越 華子 先生				ピアノ			
	2015 年 4 月 - 2019 年 12 月				川越 美秀 先生				ソルフェージュ			
	2016 年 4 月 - 年 月				大塚 純男 先生				声楽			
	年 月 - 年 月											
年 月 - 年 月												

3ヵ月以内撮影のもの。
タテ4cm×ヨコ3cm。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に出願者氏名・
志望専攻(コース)名を明記し、
全面のりづけ。

・本人所有の場合記入。

宿泊先が本人住所と同じ場合は「自宅」と記入。
 宿泊先が未定の場合は「未定」と記入。
 決定次第、事務本部 入学者選抜担当まで連絡すること。

志望専攻にとらわれず、
既修および現在学習中の楽器・科目を
具体的に記入。

志望専攻(コース)を○で囲み、
該当欄に曲名、調名、作品番号、
楽章等を記入。

- ・ ヴィオラを志望し、
ヴァイオリンにて試験を受ける場合
「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入。
- ・ 打楽器を志望する場合、
「小太鼓」または「マリンバ」と記入。

実技名はP.16参照。

東邦音楽短期大学

氏名 東 邦 文 子

(様式 1 B)

※印欄は記入不要

●専攻実技

「第 1 楽」	自由曲		作曲者	
「第 2 楽」	自由曲		作曲者	
「第 3 楽」	自由曲		作曲者	
「第 4 楽」	自由曲		作曲者	
「第 5 楽」	自由曲		作曲者	
「第 6 楽」	自由曲		作曲者	
「第 7 楽」	自由曲		作曲者	
「第 8 楽」	自由曲		作曲者	
「第 9 楽」	自由曲		作曲者	
「第 10 楽」	自由曲		作曲者	
「第 11 楽」	自由曲		作曲者	
「第 12 楽」	自由曲		作曲者	
「第 13 楽」	自由曲		作曲者	
「第 14 楽」	自由曲		作曲者	
「第 15 楽」	自由曲		作曲者	
「第 16 楽」	自由曲		作曲者	
「第 17 楽」	自由曲		作曲者	
「第 18 楽」	自由曲		作曲者	
「第 19 楽」	自由曲		作曲者	
「第 20 楽」	自由曲		作曲者	
「第 21 楽」	自由曲		作曲者	
「第 22 楽」	自由曲		作曲者	
「第 23 楽」	自由曲		作曲者	
「第 24 楽」	自由曲		作曲者	
「第 25 楽」	自由曲		作曲者	
「第 26 楽」	自由曲		作曲者	
「第 27 楽」	自由曲		作曲者	
「第 28 楽」	自由曲		作曲者	
「第 29 楽」	自由曲		作曲者	
「第 30 楽」	自由曲		作曲者	
「第 31 楽」	自由曲		作曲者	
「第 32 楽」	自由曲		作曲者	
「第 33 楽」	自由曲		作曲者	
「第 34 楽」	自由曲		作曲者	
「第 35 楽」	自由曲		作曲者	
「第 36 楽」	自由曲		作曲者	
「第 37 楽」	自由曲		作曲者	
「第 38 楽」	自由曲		作曲者	
「第 39 楽」	自由曲		作曲者	
「第 40 楽」	自由曲		作曲者	
「第 41 楽」	自由曲		作曲者	
「第 42 楽」	自由曲		作曲者	
「第 43 楽」	自由曲		作曲者	
「第 44 楽」	自由曲		作曲者	
「第 45 楽」	自由曲		作曲者	
「第 46 楽」	自由曲		作曲者	
「第 47 楽」	自由曲		作曲者	
「第 48 楽」	自由曲		作曲者	
「第 49 楽」	自由曲		作曲者	
「第 50 楽」	自由曲		作曲者	
「第 51 楽」	自由曲		作曲者	
「第 52 楽」	自由曲		作曲者	
「第 53 楽」	自由曲		作曲者	
「第 54 楽」	自由曲		作曲者	
「第 55 楽」	自由曲		作曲者	
「第 56 楽」	自由曲		作曲者	
「第 57 楽」	自由曲		作曲者	
「第 58 楽」	自由曲		作曲者	
「第 59 楽」	自由曲		作曲者	
「第 60 楽」	自由曲		作曲者	
「第 61 楽」	自由曲		作曲者	
「第 62 楽」	自由曲		作曲者	
「第 63 楽」	自由曲		作曲者	
「第 64 楽」	自由曲		作曲者	
「第 65 楽」	自由曲		作曲者	
「第 66 楽」	自由曲		作曲者	
「第 67 楽」	自由曲		作曲者	
「第 68 楽」	自由曲		作曲者	
「第 69 楽」	自由曲		作曲者	
「第 70 楽」	自由曲		作曲者	
「第 71 楽」	自由曲		作曲者	
「第 72 楽」	自由曲		作曲者	
「第 73 楽」	自由曲		作曲者	
「第 74 楽」	自由曲		作曲者	
「第 75 楽」	自由曲		作曲者	
「第 76 楽」	自由曲		作曲者	
「第 77 楽」	自由曲		作曲者	
「第 78 楽」	自由曲		作曲者	
「第 79 楽」	自由曲		作曲者	
「第 80 楽」	自由曲		作曲者	
「第 81 楽」	自由曲		作曲者	
「第 82 楽」	自由曲		作曲者	
「第 83 楽」	自由曲		作曲者	

のりづけ

❗出願後に、氏名、住所、電話番号等に変更が生じた場合は、事務本部 入学者選抜担当(TEL.03-3946-9667)まで連絡すること。

2022年度 東邦音楽短期大学 音楽科

【オンライン方式】学校推薦型選抜[公募]入学願書

受験番号	※
------	---

※印欄は記入不要

出願者	フリガナ	生年月日		年 月 日生		写真貼付 タテ 4 cm × ヨコ 3 cm 1. 3ヵ月以内に撮影した、正面・上半身・脱帽・背景なしのもの 2. 写真裏に出願者氏名・志望専攻(コース)名を明記し全面のりづけ	
	氏 名	性 別		年 齢 満 歳			
	志望専攻(コース)	声楽 器楽 ピアノ ピアノ指導者 管弦打楽器 [楽器名]					
		電子オルガン	シンガーソングライター・アーティスト	音楽教養 [実技名]			
	学 歴	年 月		都道府県	立		中学校卒業
		年 月		都道府県	立		高等学校 中等教育学校 専修学校 卒業見込 科 高等課程 卒業
		年 月		都道府県	立		
	高等学校卒業程度認定試験		認定試験	・	大検		年 月 合格
	職 歴	年 月 ~ 年 月		社名または職種			
	住 所	フリガナ 〒 都道府県					
電話番号	— —		携帯電話番号	— —			
受験中の宿泊先	〒 — TEL. — —						
保証人	フリガナ	印		続柄	生年月日	年 月 日生	
	氏 名						
	住 所	〒 都道府県			電話番号	— —	

学校法人三室戸学園 在学生・在校生（2022年4月現在に兄弟姉妹同時在籍）学費等減免制度

該 当	院・大・短・高・二高・中 在学在校中 ・ 2022年度受験	氏 名	
-----	-------------------------------	-----	--

音楽歴	期 間	指導者氏名	楽器・科目
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		

東邦音楽短期大学

氏名 _____

受験番号	※
------	---

※印欄は記入不要

●専攻実技

声乐	自由曲				作曲者		
ピアノ	ソナタ	調名	作品番号	楽章	作曲者		
ピアノ指導者	自由曲				作曲者		
管弦打楽器	受験楽器名						
	課題曲 または 練習曲※				作曲者		
	自由曲				作曲者		
	打楽器 (A)小太鼓	課題曲 (a)				作曲者	
		自由曲 (b)				作曲者	
打楽器 (B)マリンパ	課題曲 (b)				作曲者		

※トランペットで練習曲を選択した場合は、2 曲を記載してください。

電子オルガン	課題曲				作曲者		
シンガーソングライター アーティスト	自作品 もしくは 自由曲	曲名：			作曲者		
		独 奏	楽器名：				
		独 唱	伴奏音源 [CD-R]				
		弾き歌い	楽器名：				
音楽教養	実技名						
	自由曲				作曲者		

選抜検定料振込控貼付箇所
選抜検定料振込控(コピー可)の用紙はのりづけ
貼付箇所に収まらない場合、内側に折りたたむ

のりづけ

※器楽専攻 管弦打楽器コースは楽器名を()に記入してください。

I. 将来の目標と、その目標を持った理由について述べてください。

Ⅱ. 目標のために、今まで取り組んできたことについて述べてください。

Ⅲ. 目標達成のために、本学で学びたいことについて述べてください。

[illegible]

※この「学修計画書」は、面接時、および入学者選抜に積極的に活用します。

※記述しきれない場合は、この用紙をコピーして添付してください。

※記述にあたっては、必ず黒ボールペン（消せるタイプは不可）を使用してください。

2022年度

受験番号	※
------	---

※印欄は記入不要

推薦書

学校推薦型選抜【公募】	
	高等学校
	中等教育学校
	専修学校高等課程

年 月 日

東邦音楽短期大学
学長 三室戸 東光 殿

学 校 所 在 地	
学 校 名	
学 校 長 名	印

下記の者は、学業人物ともに優秀であり、貴学第1年次入学者として最適と認めますので推薦いたします。

フリガナ		性 別	
氏 名		生年月日	年 月 日生
		卒業年月日	年 月 卒業見込・卒業
推薦理由(学力の3要素に関する評価を含む)		(詳細に記入してください)	
出願者の努力を要する点、進学後の指導において特に配慮を要する事柄			
健康状態			
記載責任者	印		

2022年度 東邦音楽短期大学 入学者選抜

「オンライン方式申請書」

◆この申請書は「オンライン方式」を選択された方のみ、記入・提出してください。

私は、東邦音楽短期大学入学者選抜の出願に際し、「オンライン方式」を申請します。

出願者氏名	
-------	--

動画データの提出方法 (いずれかに○をつけてください)	YouTube (限定公開)	メディアに収録して提出
--------------------------------	-------------------	-------------

メールアドレス (正確に記載してください)	
--------------------------	--

- ・入学者選抜の「楽典」および「個人面接」は、無料アプリ「Zoom」を使用します。
- ・提出していただいたメールアドレスに「小論文課題」「入学者選抜試験当日の時間、ID、パスワード」「接続テストの日時」等の連絡をさせていただきますので、確実に送受信が可能なメールアドレスを記入してください。

◆Zoom接続テスト希望日時

- * 接続テストは、**必ず当日使用する機器**にてテストをしてください。
- * 接続テストは、**試験日の前日または2日前の14時～18時**の間に設定してください。(接続テストは約15分程度です)
- * 接続テスト希望日時は、第2希望まで記入してください。
- * 接続テスト希望時間は、1時間単位で記載してください。(記入例：14時～15時)

接続テスト 第1希望日時	月 日 ()	時 ～ 時
接続テスト 第2希望日時	月 日 ()	時 ～ 時

- * 黒のボールペンを使用してください。(消せるタイプは不可)を使用してください。
- * 出願後の受験方式の変更はできません。

受験番号	*
------	---

* 欄は記入不要

東邦音楽大学・東邦音楽短期大学

学長 三室戸 東光 殿

2022 年度 入学者選抜（オンライン方式）「同意書」

私は、貴学の 2022 年度入学者選抜を（オンライン方式）にて受験するにあたり、
以下の内容に同意いたします。

※以下のすべての□にチェックし、出願者本人が署名のうえ、出願書類とともに提出してください。

- ☐ 学生募集要項記載の「オンライン方式の入学者選抜実施について」の各項目内容を厳守します。
- ☐ 提出動画の撮影にあたっては、編集・加工等は一切しません。
- ☐ オンラインでの試験当日は、受験をする部屋に受験者本人以外は在室しません。
- ☐ オンラインでの試験当日は、事前接続テストと同じ部屋（機材・環境）にて受験します。
- ☐ オンラインでの試験当日は、試験途中での入退室はしません。
- ☐ オンラインでの試験当日は、試験の様子を録画・録音しません。
- ☐ 何らかの原因でオンライン環境の不備により試験に支障があった場合は、後日、貴学が設定する日程で再試験に従うことを了承します。
- ☐ その他、不正行為に該当するような行為は行いません。
- ☐ オンライン方式の試験に違反する上記のような事案が判明した場合には、合格を取り消されることを了承します。

年 月 日

出願者署名（自筆）